

スパイダーウィックの謎 (2008)

THE SPIDERWICK CHRONICLES

メディア 映画

ジャンル アドベンチャー ファミリー ファンタジー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2008/04/26

公開情報 パラマウント

【キャッチコピー】

その世界は、すぐそこに…

【解説】

世界的ベストセラー・シリーズを「チャーリーとチョコレート工場」のフレディ・ハイモア主演映画化したミステリアス・アドベンチャー。妖精たちの秘密が記録され封印されていた禁断の書を開けたことで悪の妖精までも呼び覚ましてしまった姉弟の冒険を最新技術を駆使して描く。監督は「フォーチュン・クッキー」「ミーン・ガールズ」のマーク・ウォーターズ。

双子の兄弟ジャレッドとサイモン、そして姉のマロリーは、両親の夫婦関係が悪化したことから母親のヘレンに連れられ、森の奥にひっそりと建つ一軒の古い屋敷に引っ越して来る。そこはかつて、消息不明の大叔父アーサー・スパイダーウィックやその娘である叔母のルシндаも住んでいた。だが、この屋敷に住み始めて間もなく、邸内で次々に不思議な現象が起こる。そして、ジャレッドたちは屋根裏部屋で、“決して読んではいけない”とメモが貼られた一冊の書を発見。しかし彼らはそれを開いてしまうと、そこには80年以上前にアーサーが調べた様々な妖精たちの研究内容が記されていたのだった。するとそれ以来、屋敷の周囲では色々な妖精が姿を現わし、さらにジャレッドたちは悪の妖精一味の凶行に巻き込まれていく…。

【クレジット】

監督	マーク・ウォーターズ	Mark Waters	
製作	マーク・キャントン	Mark Canton	
	ラリー・フランコ	Larry Franco	
	キャリー・カークパトリック	Karey Kirkpatrick	
	エレン・ゴールドスミス＝ヴァイン	Ellen Goldsmith-Vein	
製作総指揮	ジュリア・ピスター	Julia Pistor	
	トニー・ディテルリッジ	Tony DiTerlizzi	
	ホリー・ブラック	Holly Black	
原作	ホリー・ブラック	Holly Black	(作) 『スパイダーウィック家の謎』(文溪堂刊)
脚本	トニー・ディテルリッジ	Tony DiTerlizzi	(絵)
	キャリー・カークパトリック	Karey Kirkpatrick	
	デヴィッド・バレンbaum	David Berenbaum	
	ジョン・セイルズ	John Sayles	
撮影	キャレブ・デシャネル	Caleb Deschanel	

プロダクションデザイン	ジェームズ・ビゼル	James Bissell	
衣装デザイン	ジョアンナ・ジョンストン	Joanna Johnston	
	オデット・ガドリー	Odette Gadoury	
編集	マイケル・カーン	Michael Kahn	
音楽	ジェームズ・ホナー	James Horner	
出演	フレディ・ハイモア	Freddie Highmore	サイモン／ジャレッド
	サラ・ボルジャー	Sarah Bolger	マロリー
	メアリー＝ルイズ・パーカー	Mary-Louise Parker	ヘレン
	ニック・ノルティ	Nick Nolte	マルガラス
	ジョーン・プロウライト	Joan Plowright	ルシнда叔母
	デヴィッド・ストラザン	David Strathairn	アーサー・スパイダーウィック
声の出演	セス・ローゲン	Seth Rogen	ホグスクイール
	マーティン・ショート	Martin Short	シンプルタック